

3京医大第247号  
令和3年4月9日

関係大学長様  
関係研究機関等の長様

京都府立医科大学長  
竹中洋  
(公印省略)

病態分子薬理学教授候補者の推薦(期間延長)について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学大学院医学研究科病態分子薬理学・医学部医学科薬理学教室教授を下記の要領で公募、選考することとなり、御依頼申し上げているところですが、この度、期間を延長することになりました。

この度公募する病態分子薬理学教授は、医学部における基礎薬理学および臨床薬理学の教育を担当していただきます。また、大学院での教育・研究指導に情熱を持って取り組むとともに、広く臨床系教室とも連携しながら本学の医学研究の活性化に貢献できる方を求めます。

病態分子薬理学におきましては、医系化学並びに医療レギュラトリーサイエンス学と協力して本学並びに附属病院での教育、研究の推進を図ることが求められます。

なお、現在本学は、大学院改革や国際化など我が国が直面する課題に真摯に取り組んでいることを申し添えます。

つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴施設におきまして適任者がおられましたら、下記により令和3年5月28日(金曜日17時・必着)までにご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- (1) 履歴書 1部(別紙様式1)
- (2) 業績目録 1部(別紙様式2)
- (3) 業績目録に記載された代表的な論文20編の要旨・意義・被引用回数(Scopus) 各200字程度
- (4) 論文別刷(業績目録に記載された代表的な論文20編。コピー可。) 各1部(後日返却)
- (5) 「研究における過去の経歴及び将来の抱負」 2000字程度
- (6) 「教育における過去の経歴及び将来の抱負」 2000字程度
- (7) 推薦書(所属長、指導教授などの2名) 各1部
- (8) (1)、(2)、(3)、(5)及び(6)については、下記規定に従って記録したUSBフラッシュメモリーも添付してください。

※ (1)履歴書及び(2)業績目録の様式は、本学ホームページでご確認ください。

( <https://www.kpu-m.ac.jp/doc/news/2021/0409.html> )

問い合わせ先：〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465  
京都府立医科大学総務課総務係 電話 075-251-5210  
e-mail: [soumu02@koto.kpu-m.ac.jp](mailto:soumu02@koto.kpu-m.ac.jp)

[規 定]

紙サイズ A4 サイズ

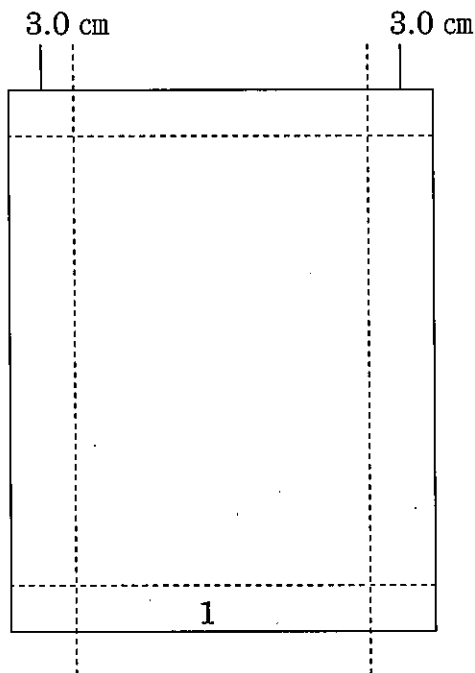
ソフトは Microsoft Word (Windows, Macintosh 共に可)

文字のフォントは明朝体、12ポイント、数字及び英語は半角

行間はシングルスペース、1行あたり文字数35字、33行

上下、左右共にスペースは3.0 cm

項目 (1), (2), (3), (5) 及び(6)ごとに頁番号をつける (下部中央印字)



なお、ご提出していただいた書類等の個人情報につきましては、本学大学院医学研究科病態分子薬理学教授選考の目的以外には使用しませんが、本学内の教授会等で公開されることをご承知おき下さい。

提出先 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465  
京都府立医科大学長 宛

※応募者の連絡先(電話とEメールアドレス)を履歴書とは別にご提出下さい。  
※封筒に「病態分子薬理学教授応募書類在中」と朱書きして書留でご送付ください。

(その他) 選考の過程で面接及びセミナーにお越しいただくことがあります。